

あかちゃん・えほん・だいすき



福山市

もくじ

あかちゃんといっしょに絵本を楽しみましょう	2
はじめてであう絵本	3
リズム・うた	5
せいかつ	6
どうぶつ	8
たべもの	9
のりもの	10
ものがたり	12
絵本の選び方	13
Q & A	14
図書館をご利用ください	17
「あのね」(ネウボラ相談窓口)を利用しましょう	18

あかちゃんと絵本の出会い

あかちゃんに絵本なんてまだ早いと思っていませんか？
絵本は、あかちゃんがはじめて出会う本です。

0～3歳までが人間の成長にとって、大切な思考力や想像力を育てるとても大切な時期で、おはなしの世界はことばやイメージを豊かに育みます。あかちゃんにとって絵本は心の栄養となります。

あかちゃんといっしょに絵本を読むことによって、読み手の愛情が深くしみこんでいき、心の安定につながります。
この楽しいスキンシップの時間は、あかちゃんにとってかけがえのないものとなるでしょう。

食物はからだの栄養、本は心の栄養です。

あかちゃんといっしょに 絵本を楽しみましょう

絵本を楽しむための5つのポイント

- ★ 0歳から絵本を読んであげましょう。

よみきかせは0歳から楽しむことができます。あかちゃんは、頭の中にことばを貯めているのです。

- ★ 手のとどくところに絵本を置いておきましょう。

絵本もおもちゃのひとつです。楽しみたい時に、いつでも手にとれるよう置いておきましょう。

- ★ 同じ絵本でもくりかえし読んであげましょう。

くりかえし読んでほしい本は、子どもには宝物です。大切にしてください。

- ★ 心をこめて読んであげましょう。

心のふれあいによって、「豊かな心」を育むことができます。

- ★ どのページもまるごと（絵・ことば）楽しみましょう。

絵本は“絵”と“ことば”で一つの作品になっています。表紙から最後のページまですべて大切にしましょう。

はじめて
であう絵本

生まれてはじめて出会う絵本は、家族にとっても大切な一冊になるでしょう。お気に入りの絵本を見つけてください。

『いないいないばあ』

瀬川康夫/画
松谷みよ子/文
童心社

「にゃあにゃが、ほらほら、
いないいいい、ばあ」
いろいろな動物が、いないいいい
ないばあ。



『おっばいおっばい』

わかやま けん/さく
童心社

さるさん、こぶたさん、くま
さん…。あかちゃんは みんな
おっばいが大好き。おっばい
のんで おおきくなってね。



『じゃあじゃあ
びりびり』

まつい のりこ/さく
偕成社

みず じゃあじゃあ、かみ びり
びりびり。楽しい音がいっぱい
です。



『がたんごとん
がたんごとん』

安西 水丸/さく
福音館書店

「がたんごとん がたんごとん
のせてくださーい」ほにゅ
うびん、コップ…いろいろな
ものがやってきます。



『おひさま あはは』

前川かずお/さく
こぐま社

おひさまが「あはは」とわら
います。おおきな木も、こと
りも「あはは」。ほくもいっし
よに「あはは」。



『でてこい でてこい』

はやし あきこ/さく
福音館書店

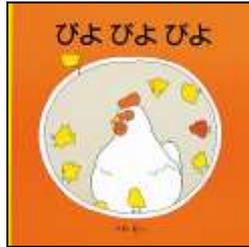
「だれか かかっているよ でてこい でてこい」と言うと、何かかとびでてきます。何がかかっているのかな？



『びよびよびよ』

平野剛/さく
福音館書店

びよびよと 1わのひよこ。
びよびよびよと 2わのひよこ。
びよびよびよびよと…
たくさんのひよこが あるいているよ。



『ばいばい』

まつい のりこ/さく
偕成社

たくさんの動物たちが「こんにちは」とやってきます。いっしょに「こんにちは」「ばいばい」言えるかな？



『かおかお
どんなかお』

柳原良平/さく
こぐま社

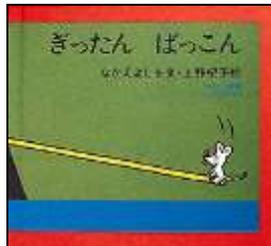
かなしいかお、おこったかお、すっぱいかお。いろいろなかおに会えます。おなじかおができるかな？



『ぎったん ばっこん』

なかえ よしを/文
上野紀子/絵
文化出版局

ぎったんばっこんに、とりさんがのると、ねずみくんがやってきました。みんなで ぎったんばっこん 楽しいね。



『おつきさま
こんばんは』

林明子/さく
福音館書店

よるになったよ。おそらがくらいくらい。おや やねのうえが明るくなった。おつきさまだ。おつきさま こんばんは。



リズム・うた

あかちゃんは楽しい音や歌が大好きです。いっしょに楽しみながら読んで歌ってあげてください。

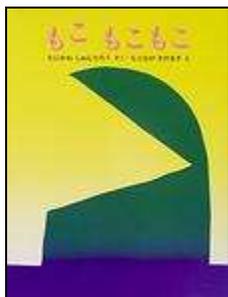
『あがりめ さがりめ』
 ましま せつこ/絵
 こぐま社
 「あがりめ さがりめ」のほか
 に「げんこつやまの たぬきさん」
 など、わらべうたや手あそびがいっぱい。あかちゃんといっしょに やってみましよう。



『がちゃがちゃ
 どんどん』
 元永定正/さく
 福音館書店
 「がちゃがちゃ どんどん」いろいろな音かとびだします。音にあわせて手をたたいたり体をゆらしたりしてみよう。



『もこ もこもこ』
 たにかわ しゅんたろう/さく
 もとなが さだまさ/え
 文研出版
 「もこ」「によきによき」と
 ふしぎな音と、つぎつぎに形が
 かわっていくように、くぎづ
 けです。



『うたえほん
 I・II・III』
 つちだ よしはる/え
 グランママ社
 「ゆりかごのうた」「ことりの
 うた」などを収録。やさしい
 気持ちで歌ってあげましょ
 う。



『たまごの
 あかちゃん』
 やぎゆう げんいちろう/え
 かんざわ としこ/ぶん
 福音館書店
 たまごに「でておいでよー」
 と呼びかけると、かわいいあ
 かちゃんがでできます。



『ねんねこ
さっしゅれ』
ひぐち みちこ/さく
こぐま社

「ねんねこ さっしゅれ」など
こもりうたを集めた絵本。



『あがりめ さがりめ』
いまき みち/さく
福音館書店
「あがりめ さがりめ ぐ
るりとまわって ねこのめ」
さあ、いっしょにやってみま
しょう。じょうずにできるか
な？



『とんでけ とんでけ
おお いたい!』
梅田俊作・桂子/さく
岩崎書店
「いたい いたいの とんでい
けー! ほうい!」どこまで
とんでいったかな?



せいかつ

あかちゃんの世界が広がって
くると、身のまわりのことにも
興味を持ちはじめます。発達に
あわせて、絵本を選んであげて
ください。

『しっこっこ』
西内ミナミ/さく
和歌山静子/え
偕成社
「おやおや あめこんこん?」
せみもいぬも みんなしっこ
っこ。ゆうちゃんもトイレで
しっこっこ。



『おててがでたよ』
林明子/さく
福音館書店
「あれあれあれ なんにもみ
えない。おててはどこかな」
「て」「あたま」と指さしなが
ら読んでみましょう。



『タンタンのぼうし』

いわむら かずお/さく
偕成社

おさるのタンタンのだいすきなぼうし。まわしたり ころがしたり。ひょいとなげたらおちてこない。どうしたのかな？



『あそびましょ』

かどの えいこ/さく
おおしま たえこ/え
あかね書房

動物たちといっしょに何をしてあそぼうかな？ページをひらくと、楽しいあそびがでてきます。



『そら はだかんぼ』

五味太郎/さく
偕成社

「おふろにはいりなさい」という声でライオンくんは「ふく」をぬぎますが…。あれ？どうなっているの？



『みんな うんち』

五味太郎/さく
福音館書店

いろんな動物、いろんなうんちがでてくる楽しい絵本。もちろん人間もできます。



『はけたよ はけたよ』

にしまき かやこ/え
かんざわ としこ/ぶん
偕成社

たっくんは ひとりでパンツはけないんだ。どうしたらうまく はけるかな？



おふろで

『ちゃぶちゃぶ』

松谷 みよ子/ぶん
いわさき ちひろ/え

童心社

タオルとせっけんを持ったあひるちゃんが行くところは？おふろが好きになる絵本。



どうぶつ

あかちゃんは動物に興味しんしんです。みぢかな動物や、動物園でしか見られない珍しい動物まで、親子でページをめくって楽しみましょう。

『どうぶつのおやこ』

藪内正幸/画
福音館書店

動物の親子ってどんな生活をしているのかな？写真とはちがった あわい絵で、動物の特徴をうまく描いています。字のない絵本。



『わんわん わんわん』

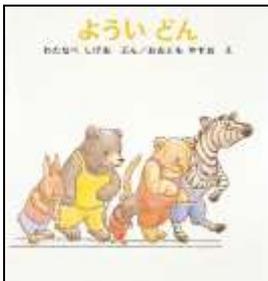
高畠純/さく
文化出版局

いぬが「わんわん」となっていると ねこが「ニャーゴ」とやってきた。つぎは「ぶひびひ」とぶたがきて…。



『ようい どん』

わたなべ しげお/ぶん
おおとも やすお/え
福音館書店
うんどうかいの くまくん「はしをとんとんとわたります。どすん！あれれ…」



『ぞうのボタン』

うえの のりこ/さく
富士房

ボタンをはすと いろんな動物がでてくる字のない絵本。最後は あっと おどろきます。



『どうやって ねるのかな』

やぶうち まさゆき/さく
福音館書店

シマリスは どうやってねるのかな？動物たちが ねるときのようにすがわかる絵本です。



『かばくん』

岸田衿子/さく
中谷千代子/え
福音館書店

日よりの朝 動物園に かめをつれた男の子がやってきました。かばくんと かめの会話が楽しい絵本。



『ねずみくんのチョコッキ』

なかえ よしを/さく
上野紀子/え

ポプラ社
おかあさんが あんでくれたねずみくんのチョコッキ。ちょっとみせてよと みんなが やってきました。



『そうくんのさんぼ』

なかの ひろたか/さく
福音館書店

きょうは いいてんき。そうくんがあるいていると かばくんに会いました。かばくンをせなかにのせて そうくんのさんぼが はじまります。



たべもの

しぜんと絵本に手がのびて、お口をモグモグしてしまう、おいしいたべものの絵本。たくさん食べて大きくなってね。

『しろくまちゃんのほっとけーき』

わかやま けん/さく
こくま社

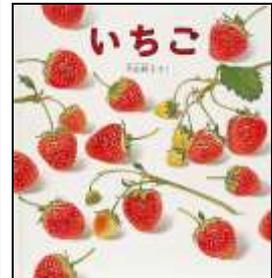
しろくまちゃんは おかあさんとホットケーキをつくりません。おいしいホットケーキはできるかな？



『いちご』

平井和子/さく
福音館書店

おいしい いちごが できるまで わくわくしながらページをめくりましょう。そしてさ いごは「いただきます」



『やさいのおなか』

きうち かつ/さく
福音館書店

「これ なあに？」半分に切った やさいのおなか。何かわかるかな？いっしょにかんがえよう。



『りんご』

松野正子/ぶん
鎌田暢子/え
童心社

あかいりんご きいろいりんご
びんくのりんご。かわをむいて
しろいりんご。ああおいしい。



『おやまごはん』

西内ミナミ/さく
和歌山静子/え
偕成社

ニンジンさんとピーマンさんと
たまねぎさん。ほかにもた
くさんはいった おやまごはん
ん。さあ、できあがり！



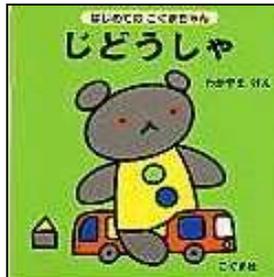
のりもの

男の子だけでなく、女の子にも
乗り物は人気です。何度もペー
ジを開きたくなるのりもの絵
本を紹介します

『じどうしゃ』

わかやま けん/さく
こぐま社

いろんなじどうしゃが でて
きます。小さくて しょうぶな
あかちゃん絵本。



『ずかん・じどうしゃ』

山本忠敬/さく
福音館書店

バスやトラックなどはたら
く車など いろいろな種類の
車が描かれた図鑑。長く愛さ
れ読みつがれてきた本です。



『のりものいっぱい』

柳原良平/さく・え
こぐま社

自動車に電車で船など 目玉のついたシンプルな形の乗り物がいっぱい。



『のせて のせて』

松谷みよ子/ぶん
東光寺啓/え
童心社

まこちゃんの じどうしゃに「ストップ! のせて のせて」とうさぎが やってきます。くまや ねずみの家族ものせてドライブへ出発!



『ちいさい しょうぼうじどうしゃ』

ロイス・レンスキー/さく
わたなべ しげお/やく

福音館書店

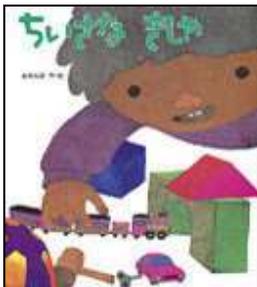
ちんちんちん! かじを知らせるベルです。スモールさんとちいさい しょうぼうじどうしゃは?



『ちいさなきしゃ』

五味太郎/さく
岩崎書店

おもちゃの 小さなきしゃが走りはじめた。しゅっぽっほとぼくの上をかけまわる。



『とべ! ちいさい プロペラき』

小風さち/さく
山本忠敬/え
福音館書店

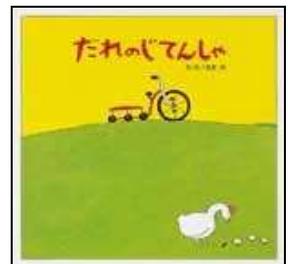
あるひ ちいさなプロペラきのまえに おおきなジェットきがやってくる…。



『だれのじてんしゃ』

高島純/さく
フレーベル館

大きなじてんしゃ 小さなじてんしゃ。かわった形のじてんしゃもあります。これはだれのじてんしゃかな?



ものがたり

成長とともに言葉が増えてくると、少し長いおはなしに挑戦。さらに世界を広げてあげましょう。

(3歳ぐらいから)

『おおきな かぶ』

内田莉紗子/再話

佐藤忠良/絵

福音館書店

みんなで おおきな かぶをぬきましょう。「うんとこしょどっこしょ」

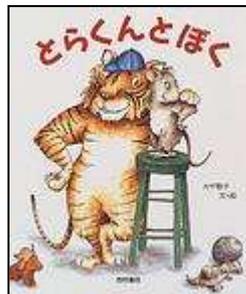


『とらくんとぼく』

カゲ敬子/さく

西村書店

ぼくは ねずみ。ただの小さなねずみ。とらくんは でっかくて つよい。ぼくたちは だいの親友さ。



『ぐりとぐら』

なかがわ りえこ・

おおむら ゆりこ/さく

福音館書店

のねずみの ぐりとぐらは みつけた卵でカステラをつくります。そこへ動物たちが やってきて…。

子どもたちが大好きなロングセラー。



『アイラのおとまり』

バーナード・ウェーバー/さく

まえざわ あきえ/やく

徳間書店

アイラはレイジーの家におとまりに行くことになりました。でも ひとつだけ心配があります。



『わたしの

ワンピース』

にしまき かやこ/さく

こぐま社

空からおちてきた 白いぬの。うさぎさんはミシンでワンピースをつくります。まっ白いワンピースは いろんな もように変わります。



どんな絵本を選んだらいいのか、悩んでいませんか？

絵本の選び方のポイント

- ★ 色・線・形のはっきりしたもの
- ★ 心地よいことばのひびき、リズムのあるもの
- ★ 発達段階にあったもの
- ★ 読み継がれてきたもの

発達段階に応じた絵本の楽しみ方とは？

- ★ 0歳～ ことばのリズムを楽しむ
絵の中に知っているもの（動物など）を見つけて喜ぶ
- ★ 1歳～ 身のまわりの物や出来事を理解し始める時期
日常生活を描いた「生活絵本」を楽しめる
- ★ 2・3歳～ 好奇心いっぱい、生活の広がりと同時に理解の幅も広がる時期
自分の体験と重ねて読める絵本を喜ぶ

年齢別で絵本を分けるのは難しいことです。しっかりお子さんとふれあう中で、絵本を選んであげてください。発達段階や興味のあることによっては、一人ひとり反応が違って当然です。絵本によっては何歳向けか表示してありますが、こだわる必要はありません。「目安」として、絵本選びの参考にしてください。

また、良い絵本の判断材料の一つとして、いつ出版されたものかチェックしてみてください。20年以上前から読み継がれてきた絵本は、それだけ多くの子どもに愛されてきた絵本です。中には、親子3代にわたって楽しんできた絵本もあることでしょう。

～Q&A～

今までにあった、お母さん・お父さんからの質問を紹介します。
あかちゃんと一緒に絵本を楽しむヒントにしてください。

Q. どんなふうに読んだらいいかわからない。

A. ゆったりとした気持ちで、楽しく読んでください。
あかちゃんに絵を見せながら、ゆっくり・はっきり
と愛情をこめて読んでください。



Q. どのくらいから本がわかるのですか？

A. あかちゃんは、生まれた時から音（ことば）にとっても敏感
です。
心地よいリズム感をそのまま感じ取ります。耳からのこと
ばの体験をたくさんしてあげましょう。大好きなお母さん
・お父さん（身近な人）の優しい声で絵本を読んであげて
ください。あかちゃんにとってかけがえのない幸せな時間
になるでしょう。

Q. 子どもが本をかじるのですが…破るのですが…なめるのですが…

A. あかちゃん（小さい子ども）にとって、絵本はおもちゃのひ
とつなので、がじったり投げたりして遊ぶことがあります。
破れた場合は、一緒にテープで貼って修理したり、「本が痛
いって言うてるよ」と言って絵本を大切にすることを伝えま
しょう。（図書館で借りた本を破った場合、図書館で修理し
ます。破ったことを、返却時に職員に言ってください。また、
図書館の本は不特定の方が利用するという性質上、あかちゃ
んが口に入れたりしないよう気をつけてあげてください）

Q. すぐ違うことに興味がいき、じっと本を見ないのですが、どうすれば見てくれるのでしょうか？

A. あかちゃんは、絵本の話よりも、ページをめくること自体が楽しいのかもしれませんが。最初のうちは、パラパラ見たり、気に入った所だけを読んであげても良く、何度も繰り返すうちに『じっと聞くもの』ということがわかってきます。無理強いせず、根気よく続けてみてください。あかちゃんはお母さん・お父さんの優しい声（ことば）を身近に聞きながら、楽しい時間を一緒に過ごすのが、うれしいのです。

Q. 文字のない絵本は、どのように読んであげたら良いですか？

A. お母さん・お父さんがお話を作って読んであげるのも良いですし、登場するものの名前を言うだけでも良いです。子どもが新しい言葉を覚えるのに役立ちます。絵をみながら語りかけましょう。

Q. きょうだいがいる時、どちらに合わせて絵本を選んだら良いですか？

A. 両方の子どもそれぞれに、選んだ（希望の）本を読んであげてください。
小さい時は、お母さん・お父さんが責任をもって良い絵本を選んでください。（わからない時は、ブックリストを参考にするか、図書館で職員に尋ねてください。）
大きくなって、それぞれが自分で本を選ぶようになって、読み聞かせ習慣をつけておけば、兄弟で一緒に楽しく聞いてくれます。

Q. 何歳くらいまで読み聞かせしてあげると良いですか？

A. 絵本を読んでもらうのは、とても楽しいことです。「もう自分で読めるのだから」と言わないでください。絵本は絵とお話を一緒に楽しむもので、特に小さな子どもは、人に読んでもらうことで、絵をみながら話の内容を理解していきます。幼児期を過ぎても子どもが希望する時は、いつでも読んであげてください。

同じ絵本を繰り返し読んでほしいと言う時は、何度でも繰り返し読んであげてください。絵本の世界に夢中になり楽しんでいる証拠です。

Q. 毎日時間を決めて読むのがいいのか、気が向いた時が良いのかわからない。

A. 「読んで」とせがまれたら、できる限り読んであげてほしいのですが、イライラしたり、時間を気にしたりしながら読むのは、よくありません。気持ちを《ゆったりモード》に切り替えてから始めてください。

絵本の読み聞かせは継続が大切です。そのため無理のない時間をできるだけ決めて、読んであげることが望ましいです。食事の後でも寝る前でも、ゆったりとして気持ちの落ち着いた時に、その家族なりの絵本タイムを持ちましょう。

絵本を読むときは、テレビやスマートフォン等の画面は消しましょう。

Q. 本を読むと字を早く覚えられますか？

A. 絵本は早期教育のための「教材」ではなく、心を育て、親子のコミュニケーションを豊かにするものです。知識が増え、文字を覚えるというのは副産物としてとらえ、親子で絵本そのものを楽しんでください。

図書館をご利用ください

図書館の貸出券はあかちゃんから作れます。

(ひとり10冊まで2週間借りられます)

図書館では、ここに紹介した以外にもたくさんの絵本をそろえていますので、お気軽にご相談ください。

また、あかちゃんと保護者を対象にした催しもおこなっていますので、ぜひご参加ください。

図書館のおはなし会

- ★ あかちゃんといっしょのおはなし会
- ★ おはなしの時間

くわしくは、図書館ホームページの行事案内をご覧ください。

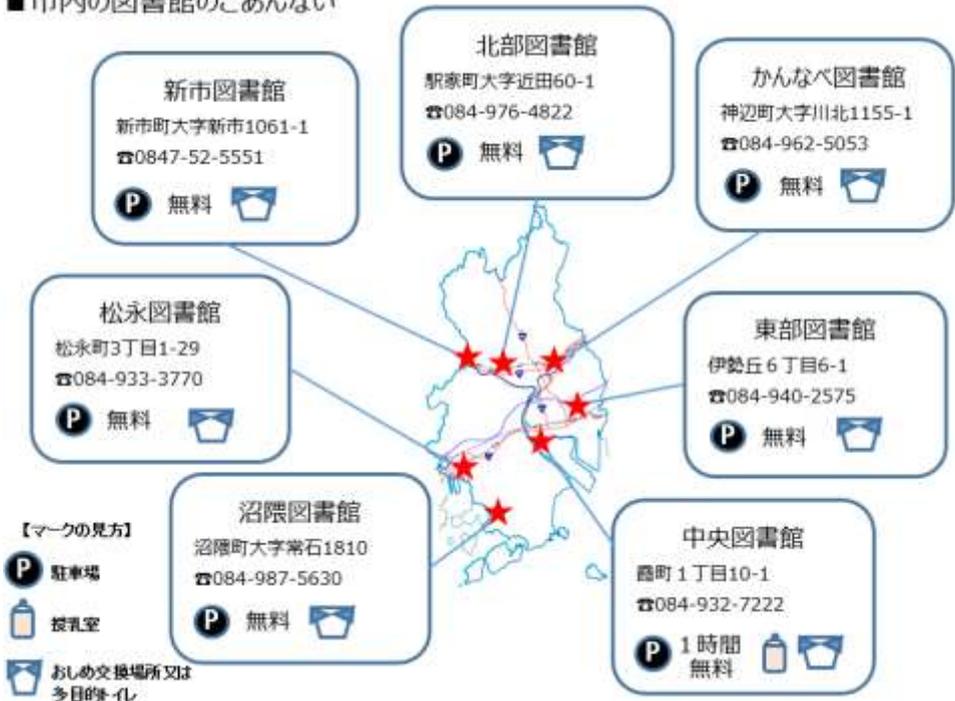


福山市中央図書館

検索

<https://www.tosho.city.fukuyama.hiroshima.jp>

■市内の図書館のごあんない



「あのね」(ネウボラ相談窓口)を利用しましょう

あなたの子育てを応援します！



2022年(令和4年)4月1日現在

福山市では、妊娠期から子育て期を安心して過ごせるよう、妊娠・出産・子育てに関する様々な相談に応じ、切れ目のない支援を行う「あのね」(ネウボラ相談窓口)を設置しています。お気軽に相談してください。

	施設名	相談内容・相談日時	電話番号
①	あのねキッズコム (子育て応援センター)		084-932-7233
②	あのねふくやま (ネウボラ推進課)	妊娠、出産、育児など に関する総合相談	084-928-1357
③	あのね松永支所	<開設時間・休館>	084-930-0422
④	あのね北部支所	① 10:00~18:00	084-976-1218
⑤	あのね東部支所	休館日:月曜日	084-940-2583
⑥	あのね神辺支所	(祝日の場合は翌日)	084-962-5056
⑦	あのね伊勢丘こども園	②~⑥ 8:30~17:15	084-940-6655
⑧	あのね水呑立正保育所	休館日:土・日曜日・祝日	084-956-1630
⑨	あのね附属こども園	⑦~⑫ 8:30~17:00	084-925-2621
⑩	あのね柳津保育所	休館日:日曜日・祝日	084-933-4224
⑪	あのね新市保育所	⑬ 第1~第4木曜日の	0847-52-5580
⑫	あのね神辺保育所	10:00~15:00	084-963-0093
⑬	あのねぬまくま		084-987-1121

子育て情報は・・・

福山市子育て支援アプリ「あのね育ナビ」



福山市ホームページ



あかちゃん・えほん・だいすき

2010年（平成22年）3月 発行

2014年（平成26年）3月 2刷

2022年（令和4年）3月 改訂

発行 福山市中央図書館

編集 福山市中央図書館

〒720-0812

福山市霞町1丁目10番1号